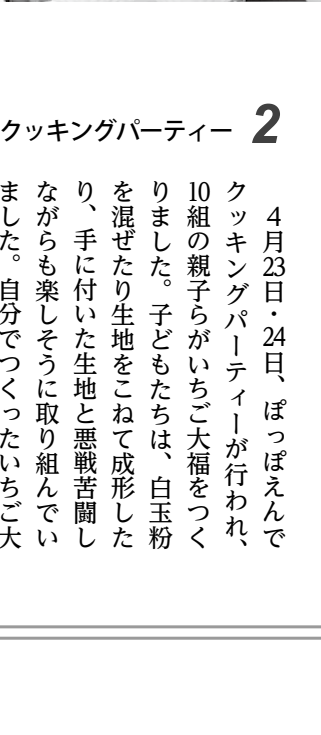
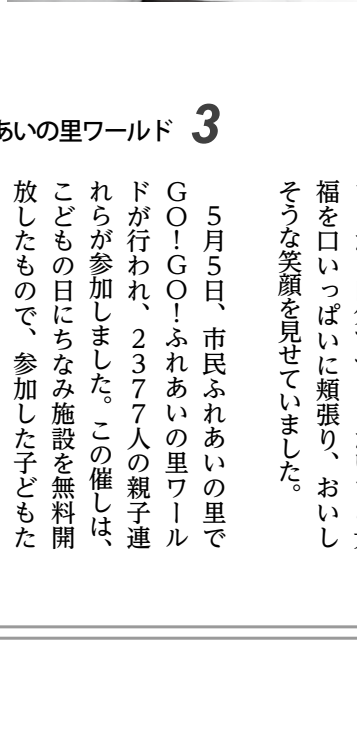


TOWN TOPICS

狭山池まつり 1

4月27日・28日、狭山池堤や狭山池博物館などで狭山池まつりが開催され、市内外から約4万2000人が訪れました。多くの市民、団体、事業所、ボランティアなどが参加し、地域の力で市最大の催しが行われ、様々なプログラムが狭山池に集う多くの人たちを楽しませました。歌や演奏、ダンスなどの披露、模擬店やガレッジセール、ワークショップなどのほか、夜には灯火輪や花火、灯りのアート作品の展示などが行われ、訪れた人たちは、2日間にわたる盛りだくさんの催しを思い思いに楽しんでいました。



クッキングパーティー 2

4月23日・24日、ぼっばえんでクッキングパーティーが行われ、10組の親子らがいちご大福をつくりました。子どもたちは、白玉粉を混ぜたり生地をこねて成形したり、手に付いた生地と悪戦苦闘しながらも楽しそうに取り組んでいました。自分でつくったいちご大福を口いっぱい頬張り、おいしいそうな笑顔を見せていました。

Go! Go! ふれあいの里ワールド 3

5月5日、市民ふれあいの里でGO! GO! ふれあいの里ワールドが行われ、2377人の親子連れらが参加しました。この催しは、こどもの日にちなみ施設を無料開放したもので、参加した子どもたちは、リスとの触れ合いやおもちゃづくり、模擬店、テニス体験など、晴天に恵まれた休日を楽しんでいました。

土木遺産展 4

3月16日から5月12日にかけて、狭山池博物館で春季企画展土木遺産展が開催されました。「関西の橋梁めぐり」と題して、近代以降の橋梁75基の構造や技術を写真やパネル、図面、材料片、歴史資料などの展示物を用いて解説され、見学に訪れた人たちは、私たちの暮らしと密接にかかわる橋梁を通じて土木遺産の魅力を感じていました。

広報誌に掲載したあなたの写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報・魅力発信グループへお越しください。